

専門分野

（理学療法）

I 基礎理学療法学

大項目	中項目	小項目
1 理学療法の概要	A 歴史	a 日本・世界の理学療法
	B 倫理	a 専門職の使命
		b ノーマライゼーション
		c インフォームドコンセント
		d 個人情報保護
	C 法規・関連制度	a 理学療法士及び作業療法士法
		b 医療保険制度
		c 介護保険制度
	D 基調	a 国際分類(疾病、障害、生活機能)
		b 臨床疫学
		c 予後・帰結予測
		d エビデンスに基づく理学療法
		e 診療ガイドライン
		f クリニカルパス
	E 領域	a 保健・医療・福祉
		b 急性期・回復期・維持期・終末期
		c 健康増進・障害予防
	F 過程	a 評価
		b 治療計画
		c 実施
		d 効果判定
		e 記録・報告
	G 治療・介入技術	a 運動療法
		b 物理療法
		c 補装具療法
		d 対人関係技術
e 環境整備(住宅改修、福祉用具等を含む)		
f 生活指導		
H 管理・運営	a 理学療法部門の管理運営	
	b 安全管理(インシデント・感染症対策等)	
	c 情報管理(カルテ管理・個人情報保護等)	
I 研究・教育		
2 理学療法の基礎	A 運動発現	a 運動の発現機構
		b 関節構造、関節可動域
		c 筋収縮、筋機能
	B 運動制御	a 運動の制御機構

大項目	中項目	小項目
		b 随意運動のメカニズム
		c 中枢神経系
		d 末梢神経系
	C 持久性	a 運動の維持機構
		b 呼吸循環
		c 代謝
		d 疲労
		e 消化・吸収
	D 認知	a 感覚・知覚
		b 認知
	E 情緒・心理	a 意欲
		b ライフサイクル
		c 障害受容
	F 運動学	a 動作の構造
		b 基本動作
		c 歩行
		d バイオメカニクス
	G 病態運動学	a 疾患と障害
		b 動作障害
	H 運動学習	a システム論
		b 条件付け・フィードバック
		c 可塑性、再組織化
	I 痛み	a 分類
b メカニズム		
c 制御機構		
J 発達・加齢	a 正常発達	
	b 心身機能の変化	
K 活動・参加	a ADL(Activities of Daily Living)	
	b IADL(Instrumental Activities of Daily Living)	
	c QOL(Quality of Life)	
L 環境調整	a 環境の構造	
	b 環境と個体	

II 理学療法評価学

大項目	中項目	小項目
1 基礎	A 目的と領域	a 目的
		b 信頼性と妥当性
		c 急性期・回復期・維持期・終末期
	B 時期と手順	a 初期・中間・最終
		b 立案と説明
		c 面接
		d 情報収集(検査・画像所見等を含む)
		e 実施(観察、検査・測定、動作分析)
f 統合と解釈		
2 基本評価	A 全身状態・局所所見	a 意識
		b バイタルサイン
		c 栄養状態
		d 皮膚(褥瘡を含む)
		e 排尿・排便
		f 摂食・嚥下
		B 運動系
	b 関節可動域	
	c 筋力	
	d 筋持久力	
	e 筋緊張	
	f 反射	
	g 協調機能	
	h 平衡機能	
	i 脳神経(運動系)	
	C 感覚系	
		b 特殊感覚
		c 痛み
		d 内臓感覚
	D 認知・高次脳機能	a 知的機能
		b 注意
		c 失語・失行・失認
		d 記憶、遂行機能
	E 呼吸・循環	a 運動負荷試験
		b 呼吸機能
		c 循環機能
		d 全身持久力

専門分野 (理学療法) II 理学療法評価学

大項目	中項目	小項目
	F 動作	a 基本動作分析
		b 歩行分析
	G 発達	a 姿勢反射
		b 発達検査（DDST:Denver Developmental Screening Test 日本版、遠城寺式等）
	H 臨床評価指標	a 各疾患の評価指標
		b 各障害の評価指標
	I 活動	a ADL（Barthel Index、Functional Independence Measure を含む）
		b IADL（Instrumental Activities of Daily Living）
	J 参加	a 参加
		b QOL（Quality of Life）
	K 背景因子（個人因子）	
	L 背景因子（環境因子）	a 住環境調査（家屋調査等）
		b 家族関係
c 家庭環境		
3 各領域の評価	A 骨関節障害	a 変形性関節症
		b 骨折
		c 関節リウマチとその近縁疾患
		d スポーツ外傷・障害
		e 脊椎疾患
		f 腰痛症
		g 切断（小児の先天性奇形を含む）
		h 靭帯損傷
		i 肩関節周囲炎・腱板損傷
		j 胸郭出口症候群
		k 慢性疼痛疾患
	l 骨壊死性疾患（大腿骨頭壊死を含む）	
	B 中枢神経障害	a 脳血管障害
b Parkinson 病、Parkinson 症候群		
c 外傷性脳損傷		
d 脳腫瘍		
e 脊髄小脳変性症		
f 脊髄損傷（頸髄損傷を含む）		
C 神経筋障害	a 筋ジストロフィー	

大項目	中項目	小項目
		b 筋萎縮性側索硬化症
		c 多発性筋炎・皮膚筋炎
		d 重症筋無力症
		e 多発性硬化症
		f ニューロパチー (Guillain-Barré症候群を含む)
		g 末梢神経損傷 (腕神経叢損傷、絞扼性末梢神経損傷を含む)
		D 運動発達障害
		b 二分脊椎
		c 運動発達遅滞
		d Down 症候群
		e 骨系統疾患
	E 呼吸器障害	a 急性呼吸不全
		b 慢性閉塞性肺疾患
	F 循環器障害	a 虚血性心疾患 (心筋梗塞、狭心症)
		b 閉塞性動脈硬化症
		c Raynaud 症候群
	G 感覚器障害	a 眼科疾患
		b 耳鼻咽喉科疾患 (聴覚、前庭障害)
	H 代謝障害	a 糖尿病
		b 肥満
		c 慢性腎臓病
	I その他の疾患・障害	a 摂食・嚥下障害
		b 排尿障害
		c 褥瘡
		d 熱傷
		e 精神科疾患
		f 産科・婦人科領域
	J 廃用症候群	
	K 保健・福祉領域	a 予防保健医学
		b 産業理学療法